

学校だより 7月号

TEL 048 (548) 1004

FAX 048 (547) 1467

平成30年7月2日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

URL

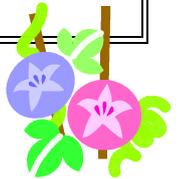
<http://koya-e.konosu.ed.jp>

e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成



「人のために何ができるか」を考え、実行できる子に
～JRCの精神「気づき」「考え」「実行する」～



校長 池澤 道弘

今年は梅雨寒の日があったり、蒸し暑かったり、強い日差しの日があったりとバラエティに富んだ梅雨でしたが、このところ、連日梅雨明けを思わせるような厳しい暑さの日が続いており、子どもたちは早くも夏休みを待ち遠しく思っているようです。

さて、本校では学力向上の一環として「暗唱」に取り組んでいます。6年生は「百人一首」だけでなくもっと長い文にも挑戦しており、課題の中に宮沢賢治の「雨ニモ負ケズ」が含まれています。校長室に検定を受けに来る子は、みんなしっかりと覚えてくるのですが、残念ながらほとんどの子が勘違いをしている部分があります。それは「アラユルコトヲ ジブンヲカンジョウニ入レズニ」の所です。「カンジョウ」を「感情」と表現してしまうのです。カタカナ表記なので、勘違いをするもの仕方ないとも思いますが、それ以上に現代っ子が「勘定」という言葉をあまり知らないことに驚かされます。と同時に、暗記するだけでなく「自分を勘定に入れない」という崇高な心も、ぜひ学んでほしいと思います。

本校は、過日JRCに加盟しました。JRCは「ジュニア・レッド・クロス」の略で、ジュニアのJ、レッドのR、クロスのCの頭文字を取っています。日本語では「青少年赤十字」と言います。JRCの活動目標は、①健康・安全 ②奉仕 ③国際理解・親善の3つですが、小谷小学校で既に行っている緑の羽根や赤い羽根などの募金活動、クリーン活動、資源回収や牛乳パック回収などのリサイクル活動、なかよしタイムやなかよし給食、小谷小まつり、総合的な学習の時間における福祉体験などがJRCの活動に該当するので、特別なことを行っていく必要はありません。ただし、JRCでは「気づき」「考え」「実行する」ことを態度目標にしているので、この精神は大切にしていきたいと考えています。決められているから、先生に言われたからやるのではなく、日々の生活の中で「気づく目」をもち、「自分はどうすべきか」自ら考え、自分の意志で行動する。そしてその結果、自分自身が人として成長していくことが大事であると思います。

JRCの活動を通して「雨ニモ負ケズ」のモデルとされる斉藤宗次郎のように「自分のため」ではなく、「人のために何ができるか」を考え、実行できる小谷っ子になってほしいと願っています。



学校評議員の紹介

平成30年度の学校評議員の皆様をご紹介します。

- ・島田 幸男 様 (見守りたい代表)
- ・林 和夫 様 (長寿会代表)
- ・小林 洋一 様 (学識経験者)
- ・岩崎 俊雄 様 (民生児童委員代表)
- ・小林 美鈴 様 (放課後子ども教室コーディネーター)
- ・加藤 傑 様 (PTA会長)
- ・佐藤 寿子 様 (PTA顧問)

6月15日(金)に第1回学校評議員会を開催し、学校評議員の皆様にご挨拶とお渡しするとともに、学校運営に対するご意見をいただきました。第2回は12月4日(火)、第3回は2月26日(火)に実施する予定です。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

学校閉庁日のお知らせ

鴻巣市では以下の期間を学校閉庁日とし、全ての小・中学校で教職員が不在となります。

- 1 期間 8月13日～8月17日の5日間
- 2 非常時の対応 事故や災害等、緊急時の連絡は教育委員会へ (544-1213 又は 544-1214)